

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社免疫生物研究所
 コード番号 4570 URL <http://www.ibl-japan.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役事業統括推進本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 清藤 勉
 (氏名) 中川 正人

TEL 0274-22-2889

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	107	—	△61	—	△60	—	△61	—
25年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △61百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 —百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第1四半期	△99.99	—
25年3月期第1四半期	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,628	—	2,267	—	—	86.3
25年3月期	—	—	—	—	—	—

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 2,267百万円 25年3月期 —百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	1,000	—	△100	—	△105	—	△115	—	△185.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社の業績予想は、「中期経営計画」をベースに作成しており、その達成(施策等)においては、年間を通して評価を行っております。そのため、業績予想は通期業績予想値のみを開示いたしました。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) 株式会社スカイライト・バイオテック、除外 1社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	616,400 株	25年3月期	616,400 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	14 株	25年3月期	14 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	616,386 株	25年3月期1Q	616,386 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・当社は、当第1四半期連結会計期間に子会社を取得したため、当第1四半期連結会計期間から連結財務諸表を作成しております。このため前期との比較を行っておりません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7
4. 補足情報	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権下での大胆な金融政策等に対する期待感から円安・株高が進み、景気回復への期待が高まりました。その反面、海外景気に対する不安や円安のデメリットである輸入価格の上昇により燃料代の値上げをはじめとする小売価格の上昇による国内景気の下振れ懸念もあり、全体として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社グループは、連結中期経営計画を策定（平成25年6月14日発表）し、当連結会計年度を中長期戦略の基盤強化を図るため、研究開発及び設備投資へ積極的に資金を投入する年度と位置づけております。

こうした状況の中、当社グループのセグメント別売上高は、下記のとおりとなりました。

・診断・試薬事業

研究用試薬関連の製品については、当社が注力する分野を中心に、前期において23品目、当第1四半期連結累計期間においては、14品目の新製品を上市しております。今後も継続して、他社にない、魅力ある製品や他社との差別化の出来る製品開発を継続し、販売増に貢献してまいります。販売につきましては、販売提携先であるタカラバイオ株式会社において国内外の販売活動を行っておりますが、依然として売上増加が見られず、厳しい状況が続いております。その結果、売上高は85,905千円となりました。

今後については、既存の海外代理店に対して、直接販売活動を行い、利益の確保を優先してまいり所存です。また、国内の販売においても、販売内容を検討し、利益を確保してまいります。

医薬用関連の製品につきましては、ヒト体外診断用医薬品のタゴシットTDMキットの販売が前期で終了となり、当第1四半期連結累計期間においては、自社製造の動物用体外診断用医薬品の牛海綿状脳症測定キットの販売により、売上高は18,134千円となりました。

研究用試薬関連、医薬用関連を合わせた当セグメントの売上は104,039千円となっております。

・遺伝子組換えカイコ事業

販売向け自社製品・動物用医薬品の原料については、高品質及び安全性の認知度が向上し、製薬企業や動物用医薬品関連企業より引き合いが増加しております。また、化粧品原料であるヒト・コラーゲン配合化粧品原料につきましては、「INCI名」（平成25年3月4日発表）を取得しました。その結果、当セグメントの売上高は3,594千円となりました。また、平成25年7月29日に公表しましたとおり、表示名称「遺伝子組換えカイコヒト遺伝子組換えポリペプチド-47」を取得し、既存のコラーゲンとの差別化が出来るようになり、本格的に販売活動を開始いたしました。さらに、加齢とともに減少していくといわれる大変貴重な、Ⅲ型コラーゲン（愛称：ベビーコラーゲン）である当社製品「ネオシルクーヒト・コラーゲンⅢ」の「INCI名」（平成25年7月29日発表）を取得し、来年春の販売に向けて、大量生産の体制を構築してまいります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、107,634千円となりました。

利益面では、様々な経費圧縮策を継続して実行しておりますが、売上の伸び悩みにより収益が費用を賄うことができず、61,544千円の営業損失、60,854千円の経常損失、61,637千円の四半期純損失となりました。

なお、連結子会社である株式会社スカイライト・バイオテックは、みなし取得日を当第1四半期連結累計期間の末日としているため、当第1四半期連結累計期間における損益の影響はありません。また、当社グループは、当第1四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、数値についての対前年同四半期比の表示は記載しておりません。

第2四半期以降につきましても連結中期経営計画の成長戦略を達成するため、数年先を視野に入れた事業基盤づくりが重要課題と捉え、体制、研究開発、製造設備への積極的な事業投資策を行っていく方

針です。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は、2,628,701千円となりました。その主な内訳は現金及び預金750,380千円、有形固定資産989,792千円、投資有価証券188,677千円であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は、361,179千円となりました。その主な内訳は短期借入金100,000千円、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金含む）161,118千円であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、2,267,521千円となりました。その主な内訳は資本金1,571,810千円、資本準備金604,190千円、利益剰余金103,449千円であります。

なお、当第1四半期連結会計期間は連結初年度にあたるため、前事業年度との比較分析はおこなっておりません。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年6月14日付で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

株式会社スカイライト・バイオテックは、株式取得及び株式交換により完全子会社となったため、当第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	750,380
受取手形及び売掛金	133,734
商品及び製品	52,620
仕掛品	125,051
原材料及び貯蔵品	85,567
その他	22,904
流動資産合計	1,170,259
固定資産	
有形固定資産	
建物(純額)	524,510
土地	362,687
その他(純額)	102,594
有形固定資産合計	989,792
無形固定資産	
のれん	181,830
その他	51,828
無形固定資産合計	233,659
投資その他の資産	
投資有価証券	188,677
その他	46,312
投資その他の資産合計	234,989
固定資産合計	1,458,442
資産合計	2,628,701
負債の部	
流動負債	
支払手形及び買掛金	8,394
短期借入金	100,000
1年内返済予定の長期借入金	48,864
その他	90,669
流動負債合計	247,927
固定負債	
長期借入金	112,254
その他	997
固定負債合計	113,251
負債合計	361,179
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,571,810
資本剰余金	604,190
利益剰余金	103,449
自己株式	△16
株主資本合計	2,279,432
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	△11,911
その他の包括利益累計額合計	△11,911
純資産合計	2,267,521
負債純資産合計	2,628,701

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	107,634
売上原価	59,373
売上総利益	48,260
販売費及び一般管理費	109,805
営業損失(△)	△61,544
営業外収益	
受取利息	376
助成金収入	302
為替差益	480
その他	132
営業外収益合計	1,291
営業外費用	
支払利息	601
営業外費用合計	601
経常損失(△)	△60,854
特別損失	
固定資産売却損	171
特別損失合計	171
税金等調整前四半期純損失(△)	△61,025
法人税、住民税及び事業税	611
法人税等合計	611
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△61,637
四半期純損失(△)	△61,637

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

		当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)		△61,637
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	339	
その他の包括利益合計	339	
四半期包括利益		△61,298
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益		△61,298

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社は、平成25年7月22日開催の取締役会において、平成25年10月1日付をもって株式分割の実施及び単元株式数の変更を行うことを決議しております。

1. 株式分割、単元株式数の変更の目的

平成19年11月27日に全国証券取引所が公表した「売買単位の集約に向けた行動計画」の趣旨に鑑み、当社株式の売買単위를100株とするため、株式を分割するとともに単元株式数を10株から100株に変更いたします。なお、この株式分割および単元株式数の変更に伴う投資単位の実質的な変更はありません。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

平成25年9月30日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する普通株式を、1株につき10株の割合をもって分割いたします。

(2) 分割により増加する株式数

① 株式分割前の発行済株式総数	620,719株
② 今回の分割により増加する株式数	5,586,471株
③ 株式分割後の発行済株式総数	6,207,190株
④ 株式分割後の発行可能株式総数	20,000,000株

(注) 上記の発行済株式総数は、新株予約権の行使により株式分割の基準日までの間に増加する可能性があります。

3. 株式分割の時期

効力発生日 平成25年10月1日

なお、当該株式分割が当連結会計年度期首に行われたと仮定した場合における1株当たり情報の各数値は、それぞれ以下のとおりであります。

項目	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
1株当たり四半期純損失金額(△)	△9円99銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	-円-銭

4. 補足情報

(参考情報) 前年同四半期に係る財務諸表等

当第1四半期四半期連結財務諸表を作成しているため、前事業年度末に係る(要約)貸借対照表及び前第1四半期累計期間に係る四半期損益計算書を掲載しております。

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度に係る (要約)貸借対照表 (平成25年3月31日)
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	836,809
受取手形及び売掛金	192,680
商品及び製品	53,571
仕掛品	125,703
原材料及び貯蔵品	65,204
その他	5,016
流動資産合計	1,278,985
固定資産	
有形固定資産	
建物(純額)	516,440
土地	362,687
その他(純額)	82,760
有形固定資産合計	961,888
無形固定資産	40,608
投資その他の資産	
投資有価証券	288,337
その他	44,259
投資その他の資産合計	332,596
固定資産合計	1,335,092
資産合計	2,614,078
負債の部	
流動負債	
支払手形及び買掛金	9,154
短期借入金	100,000
1年内返済予定の長期借入金	48,864
その他	83,845
流動負債合計	241,864
固定負債	
長期借入金	123,915
その他	1,096
固定負債合計	125,011
負債合計	366,875

(単位：千円)

前事業年度に係る
(要約)貸借対照表
(平成25年3月31日)

純資産の部	
株主資本	
資本金	1,571,810
資本剰余金	491,753
利益剰余金	195,905
自己株式	△16
株主資本合計	2,259,453
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	△12,250
評価・換算差額等合計	△12,250
純資産合計	2,247,202
負債純資産合計	2,614,078

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	195,157
売上原価	84,722
売上総利益	110,435
販売費及び一般管理費	122,206
営業損失(△)	△11,771
営業外収益	
受取利息	28
販売契約一時金	70,000
その他	1,736
営業外収益合計	71,765
営業外費用	
支払利息	325
為替差損	2,178
その他	132
営業外費用合計	2,636
経常利益	57,357
特別損失	
減損損失	—
固定資産除却損	408
特別損失合計	408
税引前四半期純利益	56,949
法人税、住民税及び事業税	5,796
法人税等合計	5,796
四半期純利益	51,152